

* 事業報告 *

新潟県眼鏡協会主催の勉強会が開かれました
(協賛 (株)ニデック)

去る1月19日水曜日、大雪にもかかわらず12名の会員が参加して、「両眼視勉強会」を受講いたしました。講師は株ニデックの大知里氏に務めていただきました。今回の第1回テーマは「輻輳と開散について」です。勉強会のはじめに、古澤理事長が『本部は国家資格取得を目指して運動してくれています。私達が今、実行すべきことは、会員一人一人の実力をお互いに向上させて国家資格基準よりも高い理論武装を準備しておくことであります。消費者の信頼に応えるように努力しておかないと取り残されてしまいますと、皆さんに訴えたい！新潟県眼鏡協会は何回も勉強会を開いて両眼視を徹底します。全員が参加して下さい。』と挨拶した。



講習内容の一部紹介

大知里講師(株)ニデック

『見えるメガネより快適なメガネをお客様に提供するには生理光学を重要視しなければなりません。

それには「輻輳と開散」が重要スターティングポイントです。話題の3D映像を見ていて疲れを感じる方は眼位に問題がある可能性があります。カバーアンカバーテストを行い、両眼視を確認しなければなりません。両眼視(1.同時視 2.融像 3.立体視)をお客様にも理解して頂く努力が必要です』と説き前半終了。午後からニデック器械を使って遠方斜位やAC/A比を参加者が交代で検者、被検者となり実習を行なった。最後に古澤理事長が、参加者から眼鏡協会への希望を聞いたところ『接客に関する講習もやって欲しい』などの希望も出ていた。短時間ではあったが熱の入った講習会だった。

c ————— ⊕
幾何光学

c ————— ⊕
生理光学

同じ講習会を春に上越市にて開催予定!!

今回参加されなかった会員も是非参加を!!